



## 靴箱をありがとうございました！

この4月から本校の児童玄関の靴箱は、全て背の低い靴箱に替わっています。昨年度までは、1・2年生のみがこのタイプの靴箱でした。安全面も配慮して、年次計画で新しいタイプに変更していく予定でしたが、この度、地域の方の寄贈により、一度に入れ替えることができました。その感謝の意味を込めて、6月13日（火）、靴箱を寄贈していただいた地域在住の南貞男様にお越しいただき、靴箱寄贈お礼の会を持ちました。

お礼を述べる場所については、寄贈していただいた靴箱の前が良いだろうということで、児童玄関で行いました。児童運営委員会の児童に代表として出席してもらい、全校へはオンラインで配信しました。代表児童からは、新しい靴箱になって1年生も上の段まで手が届くようになったこと、靴箱の背が低くなったことで先まで見えるようになり安全になったこと、掃除がしやすくなったことなどのお礼の言葉がありました。子どもたちからの「ありがとうございました!」という声が校舎中に響いていました。南様には、モニター越しではありますが全校児童の様子を見ていただきました。南様からもお言葉をいただきましたが、感極まって言葉を詰まらせる場面もありました。

最後は、画面越しではありますが、手を振ってお別れの挨拶。南様にも喜んでいただき、学校を後にされました。



## やって良かった緊急下校訓練

5月24日（水）に、緊急下校訓練を実施しました。1年生にとっては初めての訓練で少し時間はかかりましたが、スムーズに下校できました。

そして、6月2日（金）。8時半前に警報が発表されました。ほとんどの児童が登校していたので、訓練通り下校です。地域協働本部の方や見守り活動の方にもメールを配信し、危険個所の確認や、できる範囲での通学路での見守りをお願いしました。職員による通学路の安全確認後、各方面ごとに教員が引率して下校。訓練から1週間ほどしか経っていませんでしたので、下校にかかる時間は前回よりも短縮されました。児童の下校時間と重なって車での迎えがあったようですが、混雑解消、安全な下校のため、お車での迎えはお控えいただきますようお願いいたします。

## いじめ防止月間

生駒市では、6月を「いじめ防止月間」としています。友だちの悪口を言う、友だちに嫌がることをする、たたく、仲間はずれにする、そのようなことは、許される行為ではありません。今月初めの全校朝会では、「心がポカポカする言葉を交わし、『ありがとう』がたくさん聞ける、そんな毎日を送ってほしい。」と子どもたちに向けて話をしました。また、「先日の学校運営協議会では、委員の方に授業を参観していただき、皆さん口をそろえて『子どもたちも先生も楽しそうに授業をしていますね。』とおっしゃっていました。皆さんが仲良く暮らせている証拠ですね。」とも話をしました。

学校では、子どもたちの優しい心を醸成するために、本年度も「ありがとうの木」に温かい言葉の花を咲かせる取組を行っています。全校で年間に5回、伝える相手を決めてメッセージを書いています。また、その時期以外にも子どもたちが自主的に取り組めるようにもしています。

昨年度まで校長室前にあった掲示ボードですが、本年度は児童玄関に移設しています。言葉を掲示するボードも2枚から3枚に増えました。来校されたときには、是非ご覧ください。

子どもたちが安心して過ごせる、お互いを思いやって過ごせる、「笑顔あふれる幸せな」生駒小学校でありたいと思います。



## ESDの取組

本校では持続可能な開発を目指した教育（ESD）の取組を進めています。その取組の一環で、5月30日（火）～6月1日（木）の3日間で生駒市教育委員会のキャリア教育プランナーの尾崎さんをお招きし、各学年で進めている計画について検討を行いました。まだまだ計画段階ですが、尾崎さんから様々なアイデアをいただきました。これから各学年で内容を絞っていくこととなります。

また、6月8日（木）～9日（金）には、ESDの先進地である大牟田市に視察に行ってきました。10年ほど前から取り組んでおられる実践についてご説明いただき、どのようにして充実させていくのか等を議論してきました。

6月12日（月）には、教職員全員で奈良教育大学が主催するESDティーチャープログラムを受講しました。新たな取組に対して、先生方も学び続けています。



大牟田市にて